



令和2年度収支決算まとめ

経常収支で赤字決算に 自分と周囲の人を守るため 感染予防を心がけましょう

令和2年度の事業報告および収入支出決算報告が、7月9日に開催された第76回組合会において承認されました。

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大で、社会全体がダメージを受けています。企業や教育機関での活動が制約され、医療・介護施設、家庭など多くの場で感染予防に努力を奪われています。健保組合にとっても、経済活動停滞の長期化は保険料による収入の減少へとつながるため、財政に及ぼす影響を注視していく必要があります。

ワクチン接種が徐々に進んでいます。新型コロナウイルスの変異株は従来型のウイルスよりも感染力が強いとされるため、引き続き感染予防対策の徹底が欠かせません。自分と周囲の人を守るため、感染予防を意識した行動を心がけましょう。

また、一日も早い収束が待たれる状況ですが、予防が必要な病気は感染症だけではなく、心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病も重症化すると命にかかわります。ストレスには気をつけるとともに、健康的なライフスタイルを心がけましょう。

健康保険

当健保組合の令和2年度決算状況につきましては、経常収支で赤字となりました。

収入面では、健康保険収入は前年度より71万円多い2億2,557万円でした。支出に対して不足する収入額を補うために積立金を取り崩して繰り入れしました。

一方、支出面については、皆さんの医療費や一時金などに充てられた保険給付費は、前年度より754万8千円多い1億4,222万8千円でした。

また、高齢者医療制度を支える財源として負担している納付金は、前年度より629万1千円少ない872万4千円でした。納付金は支出全体の35%を占めており、依然として大きな財政的負担となっております。

保健事業費には155万2千9百円を執行して、特定健診・特定保健指導などを実施しました。

以上の結果、令和2年度決算も経常収支で赤字となりました。

介護保険

介護勘定の収入支出決算は、収入2,450万2千円、支出2,437万8千円、差引額は12万4千円でした。

令和2年度収入支出の決算概要

一般勘定

●収入

科目	決算額
健康保険収入	2億2,557万円
調整保険料収入	323万3千円
繰入金	1,505万6千円
国庫補助金収入	395万8千円
財政調整事業交付金	453万5千円
雑収入	518万2千円
合計	2億5,753万4千円
経常収入合計	2億3,061万3千円

収支差引額	1,221万1千円
経常収支差引額	△1,147万7千円

●支出

科目	決算額
事務費	3,378万2千円
保険給付費	1億422万8千円
法定給付費	1億409万8千円
付加給付費	13万円
納付金	8,724万3千円
前期高齢者納付金	3,455万1千円
後期高齢者支援金	5,269万円
退職者給付拠出金	2千円
保健事業費	1,552万9千円
財政調整事業拠出金	323万3千円
連合会費	24万9千円
積立金	99万円
雑支出	6万9千円
合計	2億4,532万3千円
経常支出合計	2億4,209万円

介護勘定

●収入

科目	決算額
介護保険収入	2,286万6千円
繰入金	155万3千円
国庫補助金受入	7万8千円
雑収入	5千円
収入合計	2,450万2千円

●支出

科目	決算額
介護納付金	2,437万8千円
支出合計	2,437万8千円

令和2年度決算 収支の割合

収入



支出

